

# 社会保険労務士からの三方一両得だより

令和8年2月20日 第197号

## ラグビー観戦に行ってきました

ホンダのラグビーチームが、三重県から清原のグリーンスタジアムに移転してきました。中学高校時代にラグビーをやっていた私としては、ちょっと興味があります。一度も公式戦に出たことの無かった補欠要員ですが…。栃木県民にお披露目ということで販売された半額チケットを握りしめて、最高気温 5 度の寒い日に行ってきました。キヤノンの駐車場からスタジアムまで、人の列が途切れることなく続き、私の予想より遥かに多くの観客が来ているようでした。



ド派手な選手紹介。

DJ が居たり、ルールの解説やホームチームの応援を煽る放送が入ったりと、完全にエンタメ化されていて驚きました。対戦チームは東芝ブレイブルーパス東京、昔の東芝府中です。ワールドカップで有名になったリーチマイケルが出演していて、彼のトライシーンを生で見れたのは良い思い出になりそうです。

前半はホンダが圧倒的にリードしていたのですが、

試合終盤には連続してトライを重ねられてヒヤヒヤしましたが、何とか逃げ切って勝利しました。ただ、ちょっとディフェンスが弱い気がします。終盤は棒立ちになっている選手が多かったイメージです。もうちょっと頑張っただけ良かったですね。

最終観客数は 5,252 人でした。半額チケットが無くなっても、ぜひ応援に行ってお越しください。



左手前の 6 番がリーチマイケルです。



まだ、ヒョロヒョロです。

夏の異常な暑さへの対策として、多くの農業系ユーチューバーが、早めの苗づくりを推奨しています。真夏になる前に、少しでも収穫しようという作戦です。直に挑戦してみました。半透明の衣装ケースを窓際に置いて、ポットを並べて種蒔きをしました。一番早く芽を出したのはトマト。本当に強い植物なんですね。次にカボチャが続きました。あとはナスとピーマンの発芽を待っています。

我が家の畑

## 「労働時間規制の緩和」検討、約6割が肯定的～エン転職アンケートより

令和8年通常国会で、約40年ぶりとなる労働基準法の大改正が見込まれていましたが、法案提出は見送られました。その理由として、厚生労働省の審議会では働き方改革法の5年後見直しに関する議論が続いていましたが、高市早苗首相が上野賢一郎厚生労働大臣に、労働時間規制の緩和の検討や安心して働くことができる環境の整備等を指示したことが一因ともいわれています。

労働時間規制の緩和に関して、働き手はどのように思っているのでしょうか。

### ◆約6割が肯定的に評価

労働時間規制緩和に対する印象については、57%が「良いと思う」（「とても良いと思う」18%、「良いと思う」39%）と肯定的に評価しました。良いと思う理由は「労働時間の希望を実現しやすくなるから」が57%でした。

### ◆「労働時間を増やしたい」は1割

正社員（フルタイム勤務）への設問で、実際に労働時間を増やしたいと回答した人は13%でした。「現状維持をしたい」（47%）が約半数を占め、「減らしたい」（38%）と回答した人も多くみられました。

### ◆約3割が規制緩和に否定的

規制緩和を「良いと思わない」と回答した人は27%で、その理由として最も多かったのは「健康・身体への影響への懸念」（38%）で、幅広い年代が挙げています。次いで多かったのが「意図しない労働時間増加への懸念」（34%）でした。



このような記事を見るといつも思うのですがアンケート回答者に対して正確に質問の意図が伝わっているのか怪しい気がします。「規制の緩和」って2重否定みたいなもので、少し複雑な表現ですので、誤解が生じやすい気がしています。

多少アンケート結果を割り引いても、労働時間を増やしたいという回答も一定数あったので、安心しました。現在の日本ではあまりにも残業時間の規制を強めてしまったため、他国と比較して極端に働かない国になってしまいました。個人的には若い時には量をこなして、仕事の進め方や段取りの仕方などを学んだ方が良いと思っています。もちろん月に80時間超えの残業はお勧めしません。